

NOSAI

ひょうご

2024
秋号

Vol.15



特集

農業でつながる食育の輪
農フルエンサー～SNSでつながる、広がる～
兵庫の酪農を未来へつなぐために

共済掛金は 口座振替が便利です

引受けの適正化およびコンプライアンス(法令遵守)の観点から、共済掛金等の納入は便利な口座振替をお勧めしています。既に口座振替をしている方でも名義変更など口座情報に変更があった場合は、改めて手続きが必要です。

農業経営に役立つ情報をお届け！

農業共済新聞 2ヶ月無料 試し読みキャンペーン実施中！

お申し込みはお近くの事務所または組合ホームページまで。

- 月4回(水曜日)発行
- 年間購読料5,520円▶3,300円
(消費税、送料込み)
- ※本組合が2,220円負担します

お問い合わせは お近くのNOSAI事務所まで

事務所

神戸	戸	078-220-0044
阪東	神	079-550-0027
西脇	磨	079-424-1390
三野	可	0795-21-9002
小加	木	0794-68-9085
加中	東	0794-62-3433
赤	西	0790-21-9058
たつの	播	079-232-4401
宍粟	相	0791-45-1101
佐用	太子	0791-63-4800
豊岡	栗	0790-60-3004
南但	用	0790-60-3002
香美	岡	0796-42-4133
丹波篠山	但	079-665-0215
丹波	香	0796-92-2410
洲本	新温泉	0795-550-9010
南あわじ	丹	0795-74-1474
	波	0799-28-1653
	淡路	0799-42-6210

家畜診療所

阪	神	078-991-4531
東	播	0794-63-2211
西	播	0791-63-0286
但	馬	0796-42-4135
丹	波	0795-72-0244
洲	本	0799-28-1650
南	淡路	0799-42-1037

NOSAI
ひょうご Vol.15



「11月末に第一子が生まれます！」と苗村さん夫妻

「プロの農家とは何なのかという基準に気付いてから、土づくりにこだわるようになりました。野菜の品質を良くするためには病気、土壤、水の対策を実践していくことが大切です」と話すのは、(株)播磨ライフ代表取締役の苗村武大さん(40)。たつの市で2016年に設立された同社では現在、黒大豆2・4粒、ニンニク1粒、水稻1粒などを栽培し、ニンニクは加工品化して近隣の道の駅を中心に販売しています。土づくりには、地元のしようゆメーカーの搾りかすを土壤改良用に使用。そうすることで微生物の活性化を促進し、土質が良くなるそうです。

「お客様の『おいしい。また買いたい』という声が自信になります。今後は、持続可能な農業を実現するために、加工品の内製化や作業の機械化などで経営改善を図っていきます。また、依頼を受けた作物も栽培し、地域にも貢献したいです」と意欲を見せています。

Instagramは
こちらから



お互いへのメッセージ

武大さん 家庭円満にしていきます。

家族みんなで一緒に頑張っていきたいです。 彩希さん

表紙紹介

「トライアンドエラー！」

たつの市
(株)播磨ライフ

「プロの農家とは何なのかという基準に気付いてから、土づくりにこだわるようになりました。野菜の品質を良くするためには病気、土壤、水の対策を実践していくことが大切です」と話すのは、(株)播磨ライフ代表取締役の苗村武大さん(40)。たつの市で2016年に設立された同社では現在、黒大豆2・4粒、ニンニク1粒、水稻1粒などを栽培し、ニンニクは加工品化して近隣の道の駅を中心に販売しています。



「おじいちゃんと
稻刈りの休息」

人物画の部
兵庫県知事賞

編集後記

今回は、食育特集として収穫体験の様子を取材してきました。きらきらとした笑顔を見せながら楽しそうに野菜を収穫する子どもの姿に、とても元気をもらいました。神戸学院大学の菊川先生のお話では、子どもの頃に農家さんと直接関わったり、農業に触れたりする機会があるだけでも、子どもたちの将来に大きな刺激があるとのことでした。まずは、興味を持つもらうことが大切ですね。(小西)



兵庫県農業共済組合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目15-3

TEL. 078-332-7154 <https://www.nosai-hyogo.or.jp>

安心のネットワーク
NOSAIひょうご



栽培しているトマトの違いを説明する菊川先生(左)とJA兵庫六甲の石井さん。たくさんのトマトにみんな興味津々!

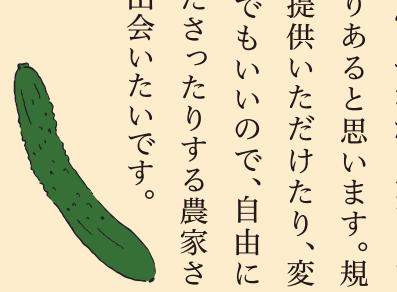
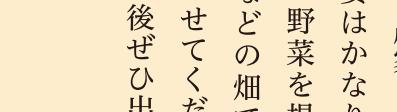
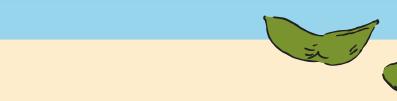


農業でつながる食育の輪

未来のために「食育」を始めてみませんか?



兵庫県マスコット はばタン



危ないから一緒にしようね~

めっちゃおいしい!!

収穫楽しい!!

農業という職業を知つてもらおう

桜が丘自治会会長 小林篤子さん

NOSAIひょうご

も農家になるという選択肢がないと、そもそもの中に生まれません。これから日本の日本の未来を考えると、まずは農業という職業があることを子どもに伝えていくことが大切です。このままだと第一次産業がますます衰退してしまってはならないかと懸念しています。

今回はご縁があつて、収穫体験に参加する機会を頂けてありがたかったです。自分で野菜を収穫するという経験は、子どもたちの苦手な野菜に対する見方を変えるのではと期待しています。規格外の野菜を提供いただけたり、変形地などの畑でもいいので、自由に利用させてくださつたりする農家さんは需要はかなりあると思います。規格外の野菜を提供いただけたり、変形地などの畑でもいいので、自由に利用させてくださつたりする農家さんと今後ぜひ出会いたいです。

は体験農園です。収穫で出たB級品を

無料で持ち帰つてもらう、毎月定額でほ場を開放して持ち帰れる分を収穫してもらうなど、やり方はさまざまです。自然が好きな子どもは、大人が退屈な作業でも意外と楽しむので、長い目で見れば、飲み込みが早く、繰り返しやるうちに作業を覚えていった子どもが戦力となり、助かる農家さんも出てくるかもしれません。

8月からのクラウドファンディングと併せて、栽培の絵本も作成予定です。いざれは子どもたちがプランターで自ら野菜を育て、調理して食べる経験をしてほしいです。また、加工品を作つて子ども食堂で販売し、その利益を食堂の運営に還元することができたらと思っています。これからも農業の可能性を模索していきます。

「子どもも食育収穫体験」は、神戸学院大学、JA兵庫六甲、神戸市の3者で組織された楽農アカデミーが企画。8月から始まつたクラウドファンディング(県内の子ども食堂を対象に、農場でフレードロスとなる野菜を収穫してもらう活動)のプレイベントとして、神戸市西区伊川谷町の井吹南営農組合のほ場を借りて行われました。

対象者には、同市北区・西区の里山・農村を中心とする地域で活動している「神戸地域おこし隊」とのつながりで、西区の桜が丘自治会内の子ども食堂が選ばされました。当日は、雲一つない青空のも下、子どもや保護者など総勢28人がトマトやキュウリ、枝豆、ヤングコーンの収穫を体験。収穫

体验を終えた後は自治会館で、食堂のメニューとして使えるよう下処理まで行いました。



子どもたちが取りきれなかった分は僕たち菊川ゼミ生が収穫!



フレードロスをなくすことは食育の第一歩



神戸学院大学現代社会学部 講師
きくかわひろゆき
菊川裕幸博士

岡山大学農学部卒業後、農業高校教員、京都大学大学院、博物館学芸員などを経て現職。

野菜の育ち方を知らない子どもは結構います。作物が大きくなるまでの

育てる過程など農業のしんどい部分も含めて体験し、苦労を学ぶことで、食べ物を粗末に扱わなくなり、結果として

フレードロスをなくすことにつながります。中には農業に興味を持つ子も出でくるかもしれません。農業を後世に引き継いでいくためにも、農業と触れ合う機会や場を提供する必要があります。特に、初等教育段階における食育や農業体験はとても重要で、農作業を行つ「つまんでもぐ」「はさみで切る」などの動作は日常生活にも使える動きばかりです。また、畑に来て、作物に触れて、いろんな大人と関わる経験をすることで、情操的な成長も促し、「生き抜く力」を養うことがあります。

農家さんにとって、始めやすい食育



この日に参加した皆さんと



雪害に備えよう

雪害対策チェックリスト

補強対策・雪の滑落促進	融雪準備	情報収集
張ったままにしていませんか?	最新の気象情報、警報などを常にチェックしていますか?	常にチェックしていますか?
雪の滑落を妨げる防風ネットや外部遮光資材などを作るなどしていませんか?	暖房機の燃油の残量は十分にありますか?	暖房機の燃油の残量は十分にありますか?
被覆材の表面に雪の滑落を妨げるような突出物はありませんか?	筋交いなどの留め金具に緩みがないか点検しましたか?	筋交いなどの留め金具に緩みがないか点検しましたか?
柱を立てるなど急的な補強はしましたか?	発電機を加温機・環境制御装置に接続し、正常に動作することを確認しましたか?	発電機を加温機・環境制御装置に接続し、正常に動作することを確認しましたか?
谷樋や排水路、ハウスの隙などの残雪やごみはありませんか?	除雪機は正常に作動するか確認しましたか?	除雪機は正常に作動するか確認しましたか?
基礎部分、谷樋(たにじ)や柱に腐食やサビはありませんか?	携帯電話を身につける	携帯電話を身につける
中柱を立てるなど応急的な補強はしましたか?	無理はしない	無理はしない

加入をぜひご検討ください。

2024年は1月に県北部を中心に積雪があり、園芸施設が被害を受けました。豊岡市内では、全壊などの被害があつた7棟に対し、約300万円の共済金を支払いました。雪害は、被覆材だけではなく、本体にも被害を受けるケースが多く、損害が大きくなる傾向にあり、片付けにも手間がかかります。雪が本格的に降る前にチェックリストで雪害対策を確認し、大雪に備えましょう。

また、雪害対策はもちろんのこと、もしもの被害に対する備えとして、園芸施設共済への加入をぜひご検討ください。

園芸施設共済

雪害シーズンを前に
対策は万全ですか？

間もなく冬がやって来ます。雪への備えは万全でしょうか。いつどこで何が起こるか分からぬのが自然災害です。対策のチェックリストを活用して、もしもの被害を事前に防ぎましょう。NOSAIは、これからも「安心のセーフティーネット」として農業経営の安定を支え続けていきます。共済への加入や加入内容の見直しを検討の際には、ぜひお近くの事務所にご相談ください。

建物共済

積雪被害も補償する
総合共済へ加入を

積雪による建物の被害は総合共済での補償となります。雪害に備えて、総合共済に加入しよう！共済金は、損害額と加入割合（新築価額に対する加入金額の割合）によって決まります。建物の価値いっぱいの加入をお勧めします。

総合共済の掛金

(住宅・補償金額1,000万円当たり)

構造	掛金(年額)
木造	23,500円
鉄骨造	21,600円
鉄筋コンクリート造	20,000円

加入の目安

木造住宅の場合、延べ床面積1m²当たり18万円が加入の目安となります。

したがって… 延べ床面積が150m²の木造住宅では

18万円×150m²=2,700万円が加入の目安となります。

水道管の凍結に注意しましょう！

最低気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍結し、破裂することがあります。

対策として、保温材や厚手の乾いたタオルを巻き付けることにより、水温の低下を防ぐことができます。



豪雨で公民館が水損被害

迅速な対応により共済金を早く受け取れ助かりました

加入者の声



さきやままさる
酒井和正さん(65)
丹波篠山市

以前は他の保険に入れていましたが、農政協力員が共済の取りまとめをしている中で検討し、農業共済でお世話になることを決めました。最初は火災共済のみでしたが、近年頻発する自然災害に備えて総合共済に切り替えました。昨年の豪雨で水損被害が発生した時も、農政協力員が共済金をいち早く受け取ることができました。財政的にも厳しい中、大変助かりました。丹波篠山市では雪害はあまり多くないので、総合共済に加入していると安心です。自然災害に備えて加入を継続していきたいです。



たかはしひであき
高橋秀彰さん(41)・麻美さん(48)夫妻
丹波市

雪害でハウスが倒壊すぐにハウスを再建でき補償がある安心を実感

持続可能な家族経営を目指し、自然栽培を採用した「うむ農園」を経営しています。園芸施設ではハーブを、露地では夏野菜を中心栽培しています。カブエも経営し、仲間の農家と共に作った野菜で地産地消を目指しながら、交流の場を提供しています。また、自然栽培を教える農業の学校を開講し、次世代に引き継ぐ活動をしています。

2023年1月の雪害でハウスが倒壊しましたが、園芸施設共済に加入していたおかげで、すぐに再建することができます。雪害の大切さと、補償があることの安心を実感できました。

今後も地域の皆さんと一緒に、未來の農業を考える活動をしていきました。

私は、NOSAIひょうご

農フルエンサー～SNSでつながる、広がる～

拡散力が魅力のSNS。仕事の様子や人となりを気軽に知ってもらうことができ、新たな集客にもつながります。実際にSNSを活用している3人の農家を紹介します。

Q.あなたのことを教えてください。
A.実業高校時代に畜産に興味を持ち、農業高校時代に畜産に興味を持ち、農業大学校で本格的に畜産を選びました。卒業後は、碓永さんの畜産への熱意に惹かれて弟子入りし、2028年に独立する予定です。

Q.SNS活用のきっかけは。
A.師匠である碓永さんとインスタグラムでつながったことがきっかけで、積極的に発信することで弟子入りし、2028年に独立する予定です。

Q.SNS活用のきっかけは。
A.元々は宣伝用ではなく、身近な人に自分の活動や近況を知らせるためにインスタグラムを



構真吾さん(41) 宍粟市
イチゴベース(2022年～)
経営規模:ハウス3棟14アル

Instagram
@ichigo.base



ホームページ
イチゴベース



Q.あなたのことを教えてください。
A.農業高校時代に畜産に興味を持ち、農業大学校で本格的に畜産を選びました。卒業後は、碓永さんの畜産への熱意に惹かれて弟子入りし、2028年に独立する予定です。

Q.SNS活用のきっかけは。
A.牛の豆知識や、肉になるまでの過程など、牛関連の情報を消費者に向けて発信しています。「命をいただくことは悲しい」だけではなく、「食べる」とことで生きています。



内山雄飛さん(23) 神戸市
和牛ティーチャー(2020年～)
飼育頭数:繁殖・肥育牛 約20頭

YouTube
@wagyuteacher



Instagram
@wagyuteacher



Q.SNS活用のきっかけは。
A.一番身近な発信ツールだったからです。また、始めることで人好いになる決意をしました。

Q.何を発信していますか。
A.但馬牛をもっと身近に感じてもらえるような情報を発信しています。「但馬牛」おいしいけど高い」というイメージが先行していますが、「それだけではない!」と強く訴えていきます。



碓永芳輝さん(28) 神戸市
うすなが農畜産組合(2016年～)
経営規模:繁殖・肥育牛 約450頭

YouTube
@TAJIMANIA



Instagram
@wagyu_planner



Q.これから目指す先は?
A.畜産業の魅力と但馬牛の可能性を知つてももらいたいです。うちでは生産から店舗の経営まで行つてるので、それぞれの課題を見つけて改善し、その内容も発信しています。主に畜産に関わる業者へ向けての内容が多いのですが、いろんな方に少しでも畜産業や但馬牛に興味を持つもらえるような情報をこれからもお届けしていきます。

加入者の声



私が代表を務める㈱東川辺営農は、1992年に発足し、2001年から20年以上、大豆を栽培しています。現在は、白大豆の種子と黒大豆などの栽培や、地域との交流も兼ねて、子どもたちの大麦収穫体験や田植え体験も実施しています。今後は農福連携で、大豆の選別などを始めたいです。

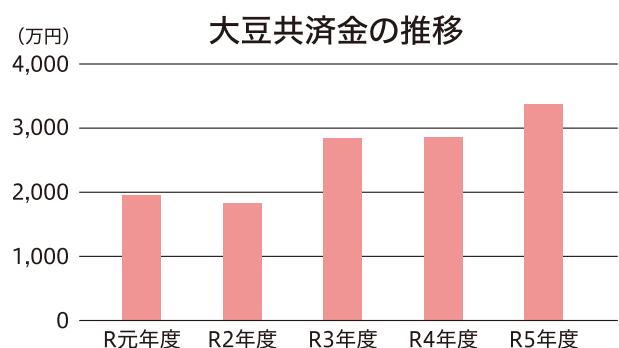
内藤勝彦さん(76)
市川町

湿潤害で大豆が生育不良
營農活動を継続する手助けになりました

昨年は播種後に雨が続き、白大豆種子と黒大豆とともに湿潤害による生育不良が発生しました。収量は6割ほどとなりましたが、予想以上に支払われた共済金が売り上げの補填となり、資金を回す手助けをしてくれました。いくら一生懸命に作つても、天気まではコントロールできません。もしも被害に備えるために、今後も加入を続けていきたいです。

近年の異常災害により、支払共済金は増加傾向にあります！

大豆共済金の推移



共済金の支払対象となる主な事故

土壤湿潤害、雨害湿潤害、風水害、干害、病害、獣害、鳥害、虫害

大豆共済

大豆の損害評価が始まります

遠隔診療、始まりました！

人に対するオンライン診療が幅広く推進されている中、家畜においても、2023年4月に家畜共済診療点数表に「遠隔診」が新設され、保険適用となりました。

遠隔診療は、農家からの患畜の状態を聴取し、送信された写真や動画と併せて、担当獣医師が診断・投薬等の指示を行います。実施に当たり、各農家は医薬品等の管理や投薬のための技術習得など事前のレクチャーが必要となります。獣医師の往診までの待ち時間の短縮、診療費の削減、さらには早期発見・治療により患畜の損耗軽減につながります。

実際に遠隔診療を取り入れた農家からは「画像やお互いのやり取りの記録が残るので、再度確認することができる」「忙しい時は自分のタイミングで対応できるので助かっている」「普段使っているLINEでやり取りできるので使いやすい」などの意見が寄せられています。

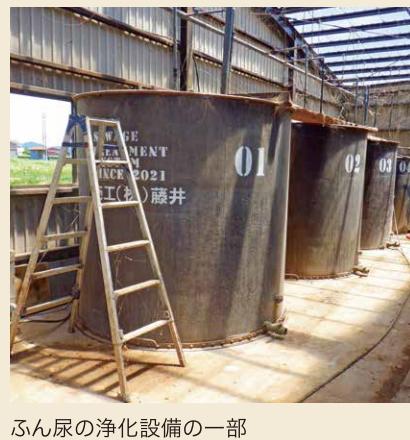
遠隔診療に興味がある方は、最寄りの家畜診療所にお問い合わせください。



牛の調子は？

見たことない色のおろですね。
肛門からではなさそうですか？

肛門からではないですね。
熱が今測ったら39.4℃。調子がいい表情って感じではないです。



南あわじ市の酪農家である株工業の榎本安良さん(59)は、妻の和美さんと2人で乳牛45頭を飼育しています。榎本家が現在の場所で酪農を始めて約100年、自身が本格的に酪農を始めてからは10年になります。

榎本さんは「自動給餌機は、単に仕事の効率化だけでなく、牛の健康の維持にもつながっている」と話します。以前は給餌を1日に3回行っていましたが、導入してからは、1日6回に分けることで与える飼料の量や時間を適宜切り替っています。

南あわじ市の酪農家である株工業の榎本安良さん(59)は、妻の和美さんと2人で乳牛45頭を飼育しています。榎本家が現在の場所で酪農を始めて約100年、自身が本格的に酪農を始めてからは10年になります。

仕事の効率化や経費削減の観点から、4年前に自動給餌機やふん尿の浄化設備を新たに導入。他にも、空いた時間でタマネギ栽培などにも取り組み、酪農に限らず経営を多角化することで、昨今の飼料や燃料の高騰という課題を乗り切っています。



昨今の物価上昇をはじめ、酪農を取り巻く状況が変化しつつある中、「今後も現在の経営規模を維持し、牛を健康的に育てていきたい」と意欲を見せる榎本さん。そのため作業の機械化や粗飼料の自給、多角経営にも取り組んでおり、「工夫しながら酪農を続けていきます」と笑顔で話します。

100年続く酪農家

課題に対応しながら酪農を続ける



兵庫県の畜産といえば、世界に名の知れた神戸ビーフを筆頭に肉用牛を思い浮かべる方が多いと思います。しかし、兵庫県には1万2300頭もの乳牛が飼養されています。酪農は新鮮な牛乳を消費者に届けるためになくてはならない産業ですが、2003年に830戸あつた酪農家数は、飼料代や燃料費の高騰により、ここ数年減少傾向が加速し、現在200戸までになっています。

牛乳は生鮮食料品なので、新鮮なほどおいしく、牧場で飲む搾り



たての味は格別です。酪農家の皆さんは、安全安心な牛乳を生産するために、牛の健康管理や快適性を追求し日々頑張っています。

兵庫県産の乳製品を積極的に消費することで、県内の酪農家さんを応援しましょう。

未来へつなぐために

兵庫の酪農を

レッツひょうご!

収入保険と私

就農歴:25年

ふじもとけんいち
藤本憲一さん(69)、
くみ
久美さん(64) 多可町

酒米、水稻、黒大豆、ニンニクなど約10㌶を夫婦で栽培しています。

長年、水稻共済に加入していましたが、酒米の収量や売上が年々減少していたので、もしものときの備えとして、2021年に収入保険に切り替えました。収入保険は最大で収入の約8割までの減収をカバーでき、他の品目も対象となるところが魅力的です。

令和5年産の酒米で、天候不順やイネカメムシの被害を受けて7~8割の減収となつた品種もありましたが、保険金を受け取れたのでとても助かりました。天候不順や病害虫の被害は毎年予測できません。収量や品質が落ちて売上が下がつてしまつたときに、収入保険に加入していれば収入が安定し、安心して農業経営ができます。今後のリスクを考えて、加入をお勧めします。



NOSAI ピックアップ

夫婦二人三脚で

かやだいざぶろう
加悦大三郎さん(75)、富美恵さん(72) 豊岡市



「さまざまな困難も、夫婦で支え合つてきた。ここまで成長できたのも妻がいたから」と話す加悦大三郎さんは、妻の富美恵さんと共に繁殖和牛を飼育し、就農から56年目を迎えます。

高校生の時に“毎日牛肉を食べられる時代が来る”と教わり、当時は珍しい多頭飼育を決意。「父が競り市で一番高額な牛を買ってきてくれて、高校3年生の時に3頭からスタートし、その系統が今も続いている」と話します。

「今いる母牛は全てうちの牛舎で生まれ、A5ランク12番が出た母牛が残つてゐる。分娩回数が多く子牛の価格が安くなっている牛もいるが、苦楽を共にした仲間だからこそ、最後まで面倒を見て、一緒に生きていく」と信念を貫く加悦さん夫妻です。

今回は、2004年に発生した台風23号の豪雨をきっかけに、集落みんなで一致団結し復興を遂げた、淡路市の株式会社五斗長営農の山本晴祥さん(71)にお話を伺いました。

Q.五斗長たまねぎの特長を教えてください！

風が強い西海岸では、海からの風により天然のミネラルが畑に運ばれ、甘みの強いタマネギを育みます。また、厳しい冬の寒さで実がしっかりと引き締まり、シャキッとしたタマネギになります。現在、従業員12人で年間約250㌧を生産しています。

Q.台風23号による水害がもたらした影響は？

ため池の決壊でこれまでの生活を奪われてしまつたが、地域の暮らしを守り、次世代へとつないでいこうと集落営農を実践するきっかけになりました。台風が来なければダムの建設や場整備、五斗長営農の設立がまだ先の未来だったかもしれません。

Q.ぜひ！今後の夢や目標は？

集落営農でこれからもきれいな田畠を守り続け、“いつかきっと帰りたく

なる”地域にしていきたいです。そのためにも、五斗長にもっと人が呼べたらいいなと思います。

Q.最後に、農業従事者の皆さんへ一言！

1人では難しいことも仲間がいれば頑張れる。みんなで高め合つていこう!!



「5月3日(ごっさの日)にはたまねぎまつりを開催！早生タマネギが食べられます」と山本さん(右)。従業員の中田さん(中央)、西田さん(左)と

次回！新年号の取材先は…



神戸・阪神に決定！

第3回も
お楽しみに！
企画広報課 小西

第2回 ごっさ 五斗長たまねぎ

今回は
淡路

兵庫県を6つに
分け、くじで
当たった地域へ
突撃取材！



水害復興時に出土した五斗長垣内(ごっさかい)遺跡。弥生時代の鉄器づくりのムラとして国指定史跡となっています。復元した鍛冶工房建物からは美しい景色を眺望できます

家畜診療だより

元気な子牛の鍵は
初乳です



南あわじ家畜診療所
しおみ
塩見ひかる

乳を飲めない場合があります。また、母牛の産歴や栄養状態により初乳量や免疫グロブリン量が少ないこともあります。そんなときには、初乳製剤のお薦めします。

初乳製剤には、免疫グロブリン

はもちろん、栄養成分、成長因子などがしっかりと含まれています。

母牛が初産もしくは老齢の場合や、子牛が出生後2~3時間たつかりにくい子牛の違いは何でしょうか。その答えの一つに、初乳があります。

初乳は、母牛が分娩後最初に出すお乳を指します。初乳には免疫グロブリンという成分が含まれていて、これを子牛が飲むことで病気に対する抵抗力がつきます。

子牛は出生後時間がたつにつれて、免疫グロブリンを吸収できなくなります。生後6時間で50%、24時間では0%まで低下するといわれており、出生後早期に初乳を飲ませる必要があります。しかし、子牛が起立できず、自力で初

補助的に与えるようにしましても起立しないような場合には、初乳をしっかりと与えて元気な子牛を育てましょう！



初乳製剤

スイーツを溺愛している所長の大西、お酒とユーチューブ鑑賞が趣味のいぶし銀の安田、野球ではエース、農業でもエースを目指す丸山、8月入組の期待のルーキー野崎、事務はお任せの古後の5人で、親身かつスマーズなご案内ができるよう頑張つてまいります。組合員農家の皆さま、今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



契約書類の確認は念入りに

知って／見て NOSAI

三木事務所



三木事務所の管内は日本が誇る「山田錦」の栽培が盛んな地域です。酒米としてを集めています。また、果物ではブドウやイチゴの農園等もあり、観光のお土産としても購入されている姿をよく見かけます。

2024年4月に小野市へ移転した三木事務所ですが、「より身近に、より丁寧に、農家のもとへ」というスローガンの下、三木市の農家の皆さんとの距離感をより大切にしています。